

令和8年度
閱 覧 設 計 書

工 事 名	川内港整備(起債)工事 (ふ頭R8-1工区)
工 事 箇 所	薩摩川内市港町唐浜地内
港 湾 名	川内港
工 期	- 日間 令和10年3月31日 限り

【 閱 覧 設 計 書 内 訳 】

内 訳	添付の有無
特記仕様書	○
図面	○
設計内訳 (金抜) ※	○

※は参考資料である。

◎本閲覧における問合せについては担当係までお願いします。

担 当 係

河川港湾課 港湾漁港係

【留意事項】

従来の「閲覧設計図」の名称を廃止し、「実施設計図」を閲覧設計書に添付しています。

○鹿児島県 土木部

照合確認

電子閲覧



特記仕様書

工事名：川内港整備（起債）工事（ふ頭R8-1工区）
港湾名：川内港
工事場所：薩摩川内市港町唐浜地内

第1条 準拠図書

本工事は本特記仕様書、契約書、設計図書によることとし、特に定めのない事項については、下記のとおりによるものである。

- 土木工事共通仕様書（鹿児島県土木部・令和7年10月）
- 土木工事施工管理基準（鹿児島県土木部・令和7年10月）
- 土木請負工事必携（鹿児島県HP掲載内容・契約時点）
- 工事関係書類の様式の統一化（鹿児島県土木部長通知）

なお、これらに記載されていない事項で疑義が生じた場合は、監督職員と協議し、かつその指示に従うこと。

第2条 施工条件明示

次の施工条件明示によるものとする

第3条 その他

(1)債務負担行為

本工事は、令和8年度・令和9年度の債務負担行為であることから、各年度における支払限度額及び出来高予定額は、以下のとおりとする。

年度	支払限度額	出来高予定額
全体額	請負代金額(A)	請負代金額(A)
令和8年度	160,900,000円(B)	178,777,777円(C)
令和9年度	残額(A-B)	残額(A-C)

前払金及び中間前払金の合計額は、各年度の出来高予定額の60%の範囲内で支払うことができる。

- 各年度の前払金は、各会計年度の出来高予定額の40%の範囲内（万円未満切捨て）で支払うことができる。
- 各年度の中間前払金は、各会計年度の出来高予定額の20%の範囲内（万円未満切捨て）で請求することができる。
 - 工期の2分の1以上を経過していること。
 - 工程表により工期の2分の1を経過するまでに実施すべきものとされている当該工事に係る作業が行われていること。
 - 既に行われた当該工事に係る作業に要する経費が請負金額の2分の1以上の額に相当するものであること。

部分払いの請求は2回以内で、前金払がある場合でも2回とする。
ただし、中間前払金があるときは、部分払いは行わない。

(2)材料承認

機器仕様書を満足する資材について承認を得ること。

施工条件明示（特記すべき事項）

基本事項	明示事項	明示内容	出典	頁	該当項目
基本事項	契約工期	・契約工期は、令和10年3月31日限り	共通仕様書 11-7-1-19	11-76	○
		・翌年度への繰越予定（〇〇日延長予定）⇒令和〇年〇〇月〇〇日予定			—
	余裕期間	・余裕期間設定契制度の対象工事	共通仕様書 11-7-1-28	11-79	—
		〇〇日、〇月〇日まで			
	週休2日	・「週休2日」対象工事 ・当工事においては、「週休2日試行工事実施要領（港湾・漁港事業編）」を適用している。	共通仕様書 11-7-2-8	11-83	○
	概算数量発注	・概算数量発注方式により積算・工期設定	共通仕様書 11-7-1-14	11-72	—
		設計金額2,500万円未満 標準工期+15日付与 設計金額2,500万円以上 標準工期+30日付与			
	契約保証金	・契約の保証は、当初請負金額が500万円を超える場合、請負金額の10分1以上の金銭的保証を要す。	契約書 第4条	—	○
	前払金	→前払金を40%の範囲内で支払うことができる。	契約書 第35条	—	○
		別紙「第3条その他(1)債務負担行為」参照			
	部分払い	→中間前払金を請求することができる。	契約書 第38条	—	○
		別紙「第3条その他(1)債務負担行為」参照			
	請負代金内訳書及び工事費構成書	・請負金額1億円以上かつ工期が6ヶ月を超える工事	共通仕様書 3-1-1-1	3-1	○
	品質証明	・予定価格1億円以上で対象工事	共通仕様書 3-1-1-6	3-5	—
	監理技術者等の途中交代	・技術者の途中交代	共通仕様書 11-7-1-4	11-69	○
	監理技術者等の専任を要しない期間	・請負金額4,500万円以上の工事	共通仕様書 11-7-1-5	11-70	○
	監理技術者等の兼務	・請負金額1億円未満（建築工事2億円未満）など	土木請負工事必携		— —
	現場代理人常駐	・現場代理人の常駐を要しない場合の明確化	土木請負工事必携		○
	現場代理人兼任（試行）	・現場代理人の兼任に関する運用の試行 兼任可能3件、それぞれの工事請負金額45,000千円未満など	土木請負工事必携		—
法定外の労災保険付与	・「土木工事標準積算基準書」を適用する全ての工事	共通仕様書 1-1-1-42	1-31	○	
中間検査	・本工事は、中間検査を実施する工事（当初設計金額3,000万円以上）	共通仕様書 3-1-1-8 11-7-1-17	3-5 11-73	○	
	・本工事は、中間検査を実施しない工事（浚渫、寄洲除去など） （令和6年7月24日通知 参照）			—	
施工体制台帳 施工体系図	・施工体制台帳及び施工体系図等の取り扱い	共通仕様書 1-1-1-10 11-7-1-9,10	1-8 11-71	○	
熱中症対策	・熱中症対策に資する現場管理費の補正対象工事	共通仕様書 11-7-1-13	11-72	—	
時間的制約を受ける工事	・時間的制約を受ける公共土木工事の積算	共通仕様書 11-7-1-15	11-72	○	
	①工事全体で制約				
	②現道上の工種で制約				
	③積算しない			○	

施工条件明示（特記すべき事項）

明示事項	明示内容	出典	頁	該当項目	
施工箇所所在	・施工箇所が点在する工事の積算方法 「〇〇地区、〇〇地区、〇〇地区」 一般管理費等の算出率は「〇〇地区」で設定	共通仕様書 11-7-1-22	11-76	—	
	現場環境改善 (イメージアップ)	共通仕様書 11-7-1-18	11-73	○	
	CCUS	共通仕様書 11-7-1-11	11-71	—	
	地域外労働者確保 (地域外経費)	・労働者確保に要する間接費の設計変更の運用マニュアル 離島の工事	共通仕様書 11-7-1-29	11-79	—
		・離島における地域外からの労働者確保に要する設計変更の試行について (1) 三島村（全域），十島村（全域），獅子島，口永良部島， 加計呂麻島，与路島，請島の工事	特記事項	—	—
		・離島における地域外からの労働者確保に要する設計変更の試行について (2) 上記(1)以外の離島の工事	特記事項	—	—
	国土調査の基準点	・国土調査の基準点等測量標識等の保全	共通仕様書 11-7-2-1	11-80	—
	電子納品	・電子納品ガイドライン対象工事	共通仕様書 11-7-1-1	11-69	○
	県産資材の優先使用	・県産資材の優先使用	共通仕様書 11-7-1-7	11-70	○
	下請工事管内優先活用	・下請工事における管内（県内）建設業者の優先活用	共通仕様書 11-7-1-8	11-71	○
	快適トイレ	・建設現場における「快適トイレ」設置試行対象工事	共通仕様書 11-7-1-12	11-72	○
	三者技術調整会	・本工事は，三者技術調整会を開催する工事	共通仕様書 11-7-1-21	11-76	—
		・本工事は，三者技術調整会を開催を予定していない工事			—
情報共有システム	・情報共有システム活用対象工事（設計金額10,000千円以上）	共通仕様書 11-7-1-31	11-80	○	
危機事象時緊急連絡先	・土木工事等において危機事象が発生した場合の対応 地域振興局名： 北薩地域振興局建設部河川港湾課 緊急連絡先： 0996-25-5652	特記事項	—	○	
不当介入	・不当介入を受けた場合の措置	共通仕様書 11-7-1-2,3	11-69	○	
環境改善 (工事編)	・「環境改善実施要領（工事編）」により，工事現場の環境改善に取り組まなければならない。	共通仕様書 1-1-1-45	1-31	○	
工程関係	河川区域制約	・令和〇年〇月〇日までは，出水期であるため着手できない。	特記事項	—	
	占用物件など	・令和〇年〇月〇日までに，NTT・九電電柱移設が完了予定である。 NTT電柱（令和〇年〇月〇日 申請済み） 九電電柱（令和〇年〇月〇日 申請済み）	特記事項	—	
	部分引き渡し	・令和〇年〇月〇日に〇〇〇〇部分を引渡しを行う。	特記事項	—	
	作業不能日数	・本工事は，波浪等により作業不能日数を〇〇日見込む。	特記事項	—	
	他工区との調整	・別途発注の川内港整備（起債）工事（荷役機械R7-1工区）および川内港 唐浜地区内における工事が輻輳することが見込まれるため、関係者間で十分な調整を図ること。	特記事項	—	○

施工条件明示（特記すべき事項）

明示事項		明示内容				出典	頁	該当項目
用地関係	補償物件	・一部の用地については、現在移転中であり、令和〇年〇〇月までに移転完了予定である。				特記事項	-	-
	工作物	・No.〇〇～No.〇〇までの区間は、農作物の収穫が終わる令和〇年〇月〇日頃まで着工してはならない。				特記事項	-	-
	仮設ヤード	・本工事における〇〇の製作に当たっては、仮設ヤードとして下記を考慮。諸条件により難しい場合は、別途協議する。 (1) 場 所： (2) 期 間： (3) 復旧条件：				特記事項	-	-
公害関係	公害防止	・本工事の仮締切りの鋼矢板の施工については、油圧式高周波型パイプロハンマによる打込み、電動式パイプロハンマによる引抜きを計画している。なお、現地の状況（土質、地質、周辺環境等）により、これによりがたい場合は、別途監督職員と協議するものとする。				特記事項	-	-
	水替・流入防止対策	・本工事における〇〇工については、〇〇による水替を〇〇日間（常時）を計画しているが、これによりが難しい場合は、別途協議する。				特記事項	-	-
工事関係	I C T活用工事	・発注者指定型（土工）5,000m3以上				試行要領	-	-
		・受注者希望型（土工）（1,000m3以上）						-
		・受注者希望型（作業土工（床掘））						-
		・受注者希望型（土工（1,000m3未満））						-
		・受注者希望型（小規模土工（100m3以下））						-
		・受注者希望型（法面工）						-
		・受注者希望型（舗装工）						-
		・受注者希望型（舗装工（修繕工））						-
		・受注者希望型（付帯構造物設置工）						-
		・受注者希望型（地盤改良工）						-
		・受注者希望型（河川浚渫工）						-
		・受注者希望型（構造物工（橋台・橋脚））						-
		・受注者希望型（構造物工（橋梁上部））						-
		・受注者希望型（基礎工）						-
		・受注者希望型（擁壁工）						-
・受注者希望型（コンクリート堰堤工）				-				
コンクリート工	・コンクリートは、JISA5308に規定するレディーミクストコンクリートとし、品質については、下記のとおりとする。				特記事項	-	-	
	呼び強度	スランブ	空気量	粗骨材最大粒径				
	使用工種	水セメント比	セメントの種類	その他				
スランブ	・鉄筋コンクリート構造物等のスランブ値について				共通仕様書 11-7-2-9	11-83	-	
シラスコンクリート2次製品	・シラスコンクリート間知ブロック、・シラスコンクリート大型積ブロック、・シラスコンクリート歩車道境界ブロック（B型）、・シラスコンクリート落蓋U型溝及び蓋版（縦断用）、・シラスコンクリート落蓋U型溝（横断用）、・シラスブロック（平板型）・（地域自然石型）、・かぶせ蓋式U型側溝及び蓋版（道路用・水路用）				共通仕様書 11-7-2-6	11-82	-	

施工条件明示（特記すべき事項）

明示事項	明示内容	出典	頁	該当項目
交通誘導警備員	・現道工事等における交通誘導警備員の資格要件の条件明示	共通仕様書 11-7-1-20	11-76	—
工事用道路関係	・盛土材の運搬経路は、土取場⇒主要県道 ○○○線⇒市道○○線⇒現場とし、他の経路は通行してはならない。	特記事項	—	—
	・○道○○号は、○○市との協議の結果、○○t以上の工事車両は通行してはならない。	特記事項	—	—
	・本工事施工に伴う工事用車両進入路のうち、粉じん防止のため1日○○回程度の散水を行うとともに、路面維持に努めること。	特記事項	—	—
仮設道路関係	・仮設道路については、別添資料のとおり、幅員W=○○m、延長L=○○mで計画している。これにより難い場合は、別途協議するものとする。	特記事項	—	—
工事標示施設	・通常看板「道路工事現場における表示施設等の設置基準」	特記事項	—	—
	・「第1次国土強靱化実施中期計画」追加看板			—
仮設備関係	・本工事の施工のために必要な迂回路に仮設する仮橋の構造は、別添図面とおりとし、存置期間は、令和○○年○○月○○日とする。	共通仕様書 11-7-1-27	11-79	—
	・本工事で設置した足場は、引き続き発注される○○工事（令和○年○月発注予定）及び○○○工事（令和○年○月発注予定）に使用する予定があるので、工事完了後も存置するものとする。			—
ヤンバルトサカヤスデ	・ヤンバルトサカヤスデのまん延防止対策について (対象市町村については鹿児島県ホームページにて最新版を確認のこと。)	共通仕様書 11-7-2-3	11-81	—
過積載防止	・建設工事における過積載防止の徹底について	共通仕様書 11-7-2-2	11-80	○
クレーン類の賃料	・ラフテレーンクレーン、トラッククレーン及びクローラクレーン4.9t吊の賃料は、公共事業設計単価表の日標準賃料で積算しているが、賃貸期間がラフテレーンクレーン、トラッククレーンの合計で24日未満となる場合、クローラクレーン4.9t吊で20日未満となる場合は、通常賃料での積算として設計変更の対象とする。	特記事項	—	—
遠隔臨場（試行）	・公共工事等における遠隔臨場の試行工事	共通仕様書 11-7-1-16	11-73	○
鳥インフルエンザ	・高病原性鳥インフルエンザ対策の徹底について	共通仕様書 11-7-2-7	11-83	—
建設副産物	建設発生土は、下記の場所に搬出すること。 受入れ場所：○○市○○町○○地内 処分場名：○○○○○○○処分場 運搬距離：○○○○○○○ km その他：	共通仕様書 11-7-1-23	11-78	—

施工条件明示（特記すべき事項）

明示事項	明示内容			出典	頁	該当項目	
	建設リサイクル法	工程	作業内容	分別解体等の方法（※）	共通仕様書 11-7-1-23		11-77
※「分別解体等の方法」の欄については、該当がない場合は、記載の必要はない。 ②再資源化等をする施設の名称及び所在地	①分別解体等の方法	①仮設 仮設工事 □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用	鹿児島県における再生資材活用工事実施要領（土木）の運用	—	/	
		②土工 土工事 □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用				
		③基礎工事 基礎工事 □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用				
		④本体構造 本体構造の工事 □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用				
		⑤本体付属物 本体付属物の工事 □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用				
		特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地			
再生資源の利用	資材名	規格	備考 (使用箇所)	共通仕様書 11-7-1-23	11-77	—	
	再生加熱アスファルト混合物	A s 量 ▲%密粒再生					
	再生切込砕石（かごしま認定リサイクル製品）	RC-40(30)					
建設発生土の利用	・〇〇に使用する土は〇〇工事の建設発生土を使用するものとする。			共通仕様書 11-7-1-24	11-78	—	
建設汚泥処理土の利用	・〇〇に使用する土は再資源化施設で製造・販売されている建設汚泥処理土（第2種）を使用するものとする。			共通仕様書 11-7-1-23	11-77	—	
	・〇〇に使用する土は〇〇工事の建設汚泥処理土を利用するものとする。 ※他工事からの流用の場合は環境部局の確認が必要					—	
建設副産物の搬出	廃棄物の種類	施設の名称	所在地	運搬距離	共通仕様書 11-7-1-23	11-77	—
①指定副産物	コンクリート						
	アスファルト						
	木くず						
②一般廃棄物	刈草・選定枝葉						
建設汚泥の再生利用	中間処理の場所	中間処理の方法	再生品の品質	利用用途	共通仕様書 11-7-1-23	11-77	—
①処理概要							
②「建設汚泥処理土の品質区分基準」	品質区分基準	指標等		試験回数	共通仕様書 11-7-1-23	11-77	/
	品質基準	コーン指数					
	生活環境保全上の基準	土壌環境基準（環境基本法）					
		特定有害物質の含有量基準（土壌汚染対策法）					

施工条件明示（特記すべき事項）

明示事項	明示内容				出典	頁	該当項目
	廃棄物の種類	施設の名称	所在地	運搬距離			
建設汚泥の搬出 ①施設の名称及び所在地 ②受入時間 ③その他 仮置き等必要条件					共通仕様書 11-7-1-23	11-77	-
	〇〇処分場：〇〇時〇〇分～〇〇時〇〇分 エコパークかごしま：〇〇時〇〇分～〇〇時〇〇分						
舗装切断作業時に発生する排水の処理	舗装切断作業時に発生する排水の処理について				共通仕様書 11-7-1-26	11-78	-
根株、伐採木等の利用 発生工事 利用工事	保管場所：〇〇市〇〇町〇〇地内				共通仕様書 11-7-1-25	11-78	-
	・〇〇市〇〇町〇〇地内に保管している、根株・伐採木を法面工の基盤材として、発注者から引き受けることとする。						-
その他 関係機関との協議 施工体制点業務への協力 路上工事の縮減 漁協権者との調整 工事現場発生品 支給材料及び貸与品 部分使用	・本工事における、下記工種については、〇〇〇と近接して施工するため、施工計画作成及び工事の施工にあたっては、十分に留意するものとする。				共通仕様書 1-1-1-37 11-7-2-5	1-28 11-82	-
	・本工事の施工体制点検業務を委託している「施工体制調査員」が工事現場に点検を実施する。				共通仕様書 11-7-2-4	11-82	-
	・路上工事縮減に関する行動計画 ①お盆 ②年末年始 ③交通への影響が大きい期間（祭り、イベント等）				特記事項	-	- - -
・工事着手前に、内水面漁業権者と工法、施工時期、水質汚濁防止の方法等について説明し、河川工事の理解と協力を得ること。				特記事項	-	-	
・在来施設の撤去により生じた現場発生品は、当該工事に使用するものとし、残量については、下記の場所まで運搬のうえ引渡すものとする。				共通仕様書 1-1-1-18	1-12	-	
現場発生品名		引渡場所					
・本工事における支給品は、下記のとおりとする。				共通仕様書 1-1-1-17	1-11	-	
支給品名		規格	数量・単位			支給場所	
・本工事については、工事引き渡し前に工事請負契約書第34条により下記について部分使用する場合がある。その際は、受注者の承諾を得るものとする。 (1) 部分使用範囲：別添図のとおり (2) 目的： (3) 部分使用期間：令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日				契約書 第34条	-	-	

川内港唐浜地区高圧受変電設備工事

機器仕様書

令和8年4月

鹿児島県北薩地域振興局建設部

1. 概要

1.1 総則

本仕様書は、川内港唐浜地区に設置する高圧受変電設備工事について適用するものである。

1.2 工事概要

本工事は、電力会社より 6.6kV 3 相 3 線 60Hz を常用 1 回線方式により受電し、ガントリークレーンやリーファコンセント、照明設備等に電力を供給するための高圧受変電設備の製作、据付に関するものである。

1.3 準拠規格

機器の製作、構成部品については、次の基準に準拠するものとする。

- (1) 電気通信設備工事共通仕様書
- (2) 日本工業規格 (JIS)
- (3) 電気学会電気規格調査会標準規格 (JEC)
- (4) 日本電機工業規格 (JEM)
- (5) 日本電線工業会規格 (JCS)
- (6) 電気設備技術基準
- (7) 電力会社規定
- (8) その他、関係する法令、条例、基準等

1.4 構成機器

必要な機器及び材料等の数量は以下の通りとする。

機器名	数量	備考
1. 高圧受変電設備		
1.1 高圧引込受電盤 (H01)	1 面	
1.2 高圧饋電盤 (H02)	1 面	
1.3 高圧饋電盤 (H03)	1 面	
1.4 高圧饋電盤 (H04)	1 面	
1.5 高圧饋電盤 (H05)	1 面	
1.6 進相コンデンサ盤 (C06)	1 面	
1.7 構内動力変圧器盤 (T01)	1 面	
1.8 No. 1 リーフアコンセント変圧器盤 (T02)	1 面	
1.9 No. 2 リーフアコンセント変圧器盤 (T03)	1 面	
1.10 リーフアコンセント電源分岐盤 (L01)	1 面	
1.11 ヤード照明変圧器盤 (T04)	1 面	
1.12 構内電灯変圧器盤 (T05)	1 面	
1.13 直流電源装置 (BAT01)	1 面	
1.14 インターフェース盤 (IF01)	1 面	
1.15 接地端子盤	1 面	
1.16 受変電設備監視盤	1 面	
1.17 警報監視盤	1 面	

2. 高圧受変電設備

2.1 一般仕様

- (1) 設置場所 屋内
- (2) 構成機器
 - 1) 高圧引込受電盤(H01)
 - 2) 高圧饋電盤(H02)
 - 3) 高圧饋電盤(H03)
 - 4) 高圧饋電盤(H04)
 - 5) 高圧饋電盤(H05)
 - 6) 進相コンデンサ盤(C06)
 - 7) 構内動力変圧器盤(T01)
 - 8) No. 1 リーフアコンセント変圧器盤(T02)
 - 9) No. 2 リーフアコンセント変圧器盤(T03)
 - 10) リーフアコンセント電源分岐盤(L01)
 - 11) ヤード照明変圧器盤(T04)
 - 12) 構内電灯変圧器盤(T05)

2.2 定格

- (1) 定格電圧 6.6kV
- (2) 定格電流 400A
- (3) 定格周波数耐電圧(1分間) 22kV
- (4) 定格雷インパルス耐電圧 60kV(ピーク)
- (5) 定格周波数 60Hz
- (6) 定格短時間電流 12.5kA
- (7) 制御電源 DC100V
- (8) 補機電源 AC100V

2.3 盤面取付器具

- (1) 保護継電器
 - 1) 形式 半埋込形、静止形
 - 2) 保護要素 設計図による。
- (2) 指示計器
 - 1) 形式 デジタル表示
 - 2) 計測項目 設計図による。
- (3) 落下式故障表示器
- (4) 表示灯
- (5) 操作スイッチ
- (6) 試験用端子

2.4 主要機器の仕様

- (1) 真空遮断器
 - 1) 形式 引出式

- | | | |
|----|--------|------------------------|
| 2) | 定格電圧 | 6.6kV |
| 3) | 定格電流 | 600A |
| 4) | 定格遮断電流 | 12.5kA |
| 5) | 定格遮断時間 | 3サイクル |
| 6) | 操作方式 | 電動バネ蓄勢式 |
| 7) | 付属品 | 補助接点、動作度数記録計、その他必要なもの。 |
- (2) 断路器
- | | | |
|----|------|------------------|
| 1) | 形 式 | 屋内用三極単投形 |
| 2) | 定格電圧 | 7.2kV |
| 3) | 定格電流 | 400A |
| 4) | 操作方式 | 遠隔手動操作（リンク機構操作） |
| 5) | 付属品 | 操作ハンドル、その他必要なもの。 |
- (3) 計器用変圧器
- | | | |
|----|------|------------|
| 1) | 形 式 | モールド形 |
| 2) | 変圧比 | 6600V/110V |
| 3) | 確度階級 | 1P 級以上 |
- (4) 変流器
- | | | |
|----|------|---------|
| 1) | 形 式 | モールド形 |
| 2) | 最高電圧 | 6.9kV |
| 3) | 変流比 | 設計図による。 |
| 4) | 確度階級 | 1PS 級以上 |
- (5) 避雷器
- | | | |
|----|--------|------------------|
| 1) | 形 式 | 直列ギャップ付酸化亜鉛形、引出形 |
| 2) | 定格電圧 | 8.4kV |
| 3) | 公称放電電流 | 2.5kA |
- (6) 零相蓄電器
- | | | |
|----|-----|-------|
| 1) | 形 式 | 碍子形 |
| 2) | 定 格 | 6.6kV |
- (7) コンビネーションスイッチ
- | | | |
|----|--------------------------|-------------|
| 1) | 形 式 | 真空電磁接触器、引出形 |
| 2) | 定格電圧 | 6.6kV |
| 3) | 定格電流 | 200A |
| 4) | 定格遮断電流 | 4kA |
| 5) | ヒューズ [※] 定格遮断電流 | 40kA |
- (8) 高圧進相コンデンサ
- | | | |
|----|-----|-------|
| 1) | 形 式 | モールド形 |
|----|-----|-------|

- | | |
|-------------|----------------------------------|
| 2) 定格電圧 | 7.2kV |
| 3) 定格容量 | 設計図による |
| (9) 直列リアクトル | |
| 1) 形 式 | モールド形 |
| 2) 容 量 | 設計図による (L=6%) |
| 3) 付属品 | 温度異常検出スイッチ (警報接点付)、
その他必要なもの。 |
| (10) 放電コイル | |
| 1) 形 式 | モールド形 |
| (11) 高圧変圧器 | |
| 1) 形 式 | モールド形 |
| 2) 相 数 | 設計図による |
| 3) 周波数 | 60Hz |
| 4) 定格容量 | 設計図による |
| 5) 定格一次電圧 | 6.6kV |
| 6) タップ電圧 | 50kVA 以下 3 タップ
50kVA 超過 5 タップ |
| 7) 定格二次電圧 | 設計図による |
| 8) 結 線 | 設計図による |
| 9) 耐熱クラス | F 種 |
| 10) 付属品 | ダイヤル式温度計 (警報接点付)、その他必要なもの |
| (12) 零相変流器 | |
| 1) 形 式 | モールド貫通形 |
| (13) 配線用遮断器 | |
| 1) 極 数 | 設計図による |
| 2) 定格電圧 | 設計図による |
| 3) 定格フレーム容量 | 設計図による |
| 4) 定格電流 | 設計図による |
| 5) 定格遮断電流 | 設置箇所の遮断電流を十分遮断できるもの |
| 6) 付属品 | 開閉表示用補助接点、警報接点、その他必要なもの |
| (14) 漏電遮断器 | |
| 1) 極 数 | 設計図による |
| 2) 定格電圧 | 設計図による |
| 3) 定格フレーム容量 | 設計図による |
| 4) 定格電流 | 設計図による |
| 5) 定格遮断電流 | 設置箇所の遮断電流を十分遮断できるもの |
| 6) 付属品 | 開閉表示用補助接点、警報接点、その他必要なもの |

2.5 直流電源装置

- | | |
|-----------|---------------------------|
| 1) 入力電圧 | AC210V |
| 2) 出力電圧 | DC100V |
| 3) 蓄電池 | MSE-50AH/10HR-54 セル (MSE) |
| 4) 停電補償時間 | 10 分 |
| 5) その他 | 設計図による |

2.6 接地端子盤

- | | |
|---------|--------------------|
| 1) 形 式 | 屋内鋼板製壁掛形 |
| 2) 接地端子 | EA、EB、EC、ED、EC (計) |
| 3) 試験端子 | ET1、ET2 |
| 4) その他 | ピットまでの配線ダクト等 |

2.7 中央監視装置

(1) インターフェース盤

- | | |
|----------|-------------------------------|
| 1) 形 式 | 屋内鋼板製自立形 |
| 2) 監視項目 | 項目表による |
| 3) 盤内構成品 | 計測・状態データ集計装置 (SQC)
E/O 変換器 |
| 4) 盤面構成品 | 故障表示灯
押釦スイッチ (ランプテスト、故障復帰) |
| 5) その他 | 設計図による |

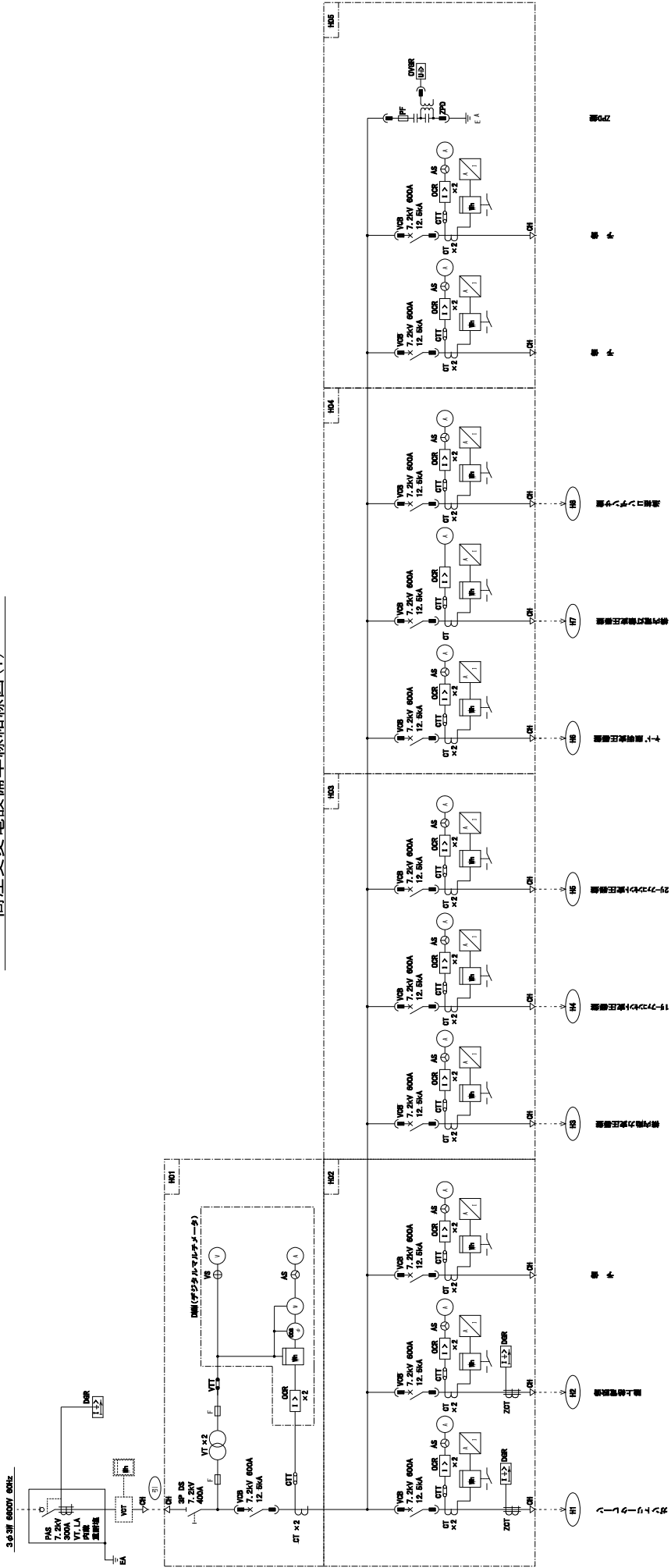
(2) 受変電設備監視盤

- | | |
|------------|---|
| 1) 形 式 | デスク形 |
| 2) 監視項目 | 項目表による |
| 3) 構成品 | 液晶ディスプレイ
レーザープリンター
E/O 変換器 |
| 4) 表示機能 | 操作・状態・警報表示を系統図で表示
各相の電圧・電流、力率、電力をグラフィックで表示
積算電力量を装置別・時間帯別・日報・月報・年報で表示 |
| 5) 印刷機能 | 積算電力量を装置別・時間帯別・日報・月報・年報で印刷 |
| 6) データ保存機能 | 各種データが外部記録メディアに保存できること |
| 7) その他 | OA チェア |

(3) 警報監視盤

- | | |
|----------|--------------------------------------|
| 1) 形 式 | 屋内鋼板製壁掛形 |
| 2) 監視項目 | 項目表による |
| 3) 盤内構成品 | PLC (プログラマブル・ロジック・コントローラ)
E/O 変換器 |
| 4) 盤面構成品 | タッチパネル |

高圧受変電設備単線結線図(1)

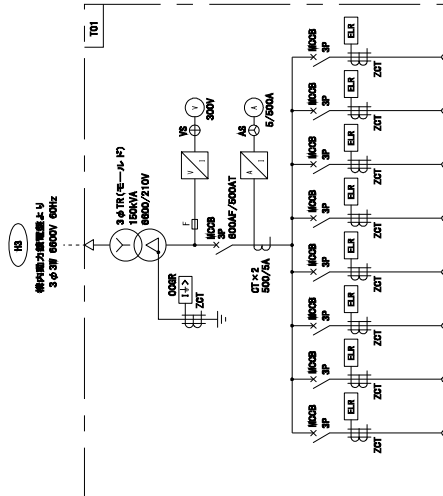
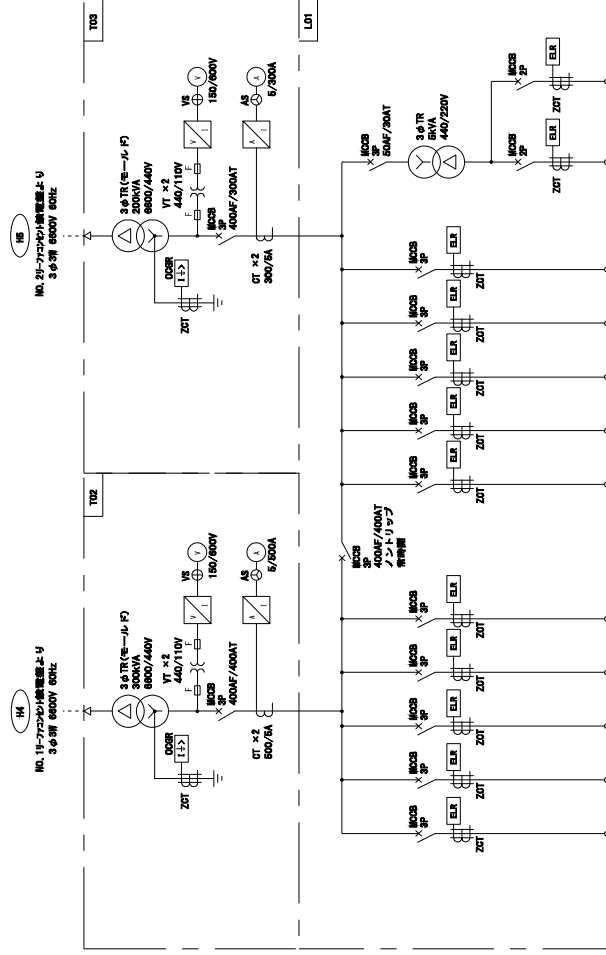


凡例	記号	名称	記号	名称
PAS		社上式専用巻 (施設別)	VS	電圧計切替スイッチ
LA		遮断器	AS	電圧計切替スイッチ
VIT		計測用高圧変圧器	V	電力計
OT		電力変換	ZPT	低圧回路用遮断器
CH		ケーブルヘッド	AS	零相短絡器
DS		新設器	ELR	差相短絡器
VSB		高圧受変電設備	OCB	地絡高電圧遮断器
EF		フラッシュユーズ	OCR	地絡高電圧遮断器
VT		計測用高電圧	DIR	地絡方向用電圧
OT		社製用高電圧	OVKR	地絡高電圧遮断器
VTT		電圧併用ステータスナル	SC	送付コンテナ
OTT		電圧併用ステータスナル	PF	電力ユーズ
TR		変圧器	ZPT	零相短絡器入力装置
V		電圧計		
A		電設計		

記号	名称	記号	名称
H01	高圧受変電設備		
H02	高圧受変電設備		
H03	高圧受変電設備		
H04	高圧受変電設備		
H05	高圧受変電設備		
DD1	高圧受変電設備		

記号	名称	記号	名称
H01	高圧受変電設備		
H02	高圧受変電設備		
H03	高圧受変電設備		
H04	高圧受変電設備		
H05	高圧受変電設備		
DD1	高圧受変電設備		

高圧受電設備単線結線図 (2)



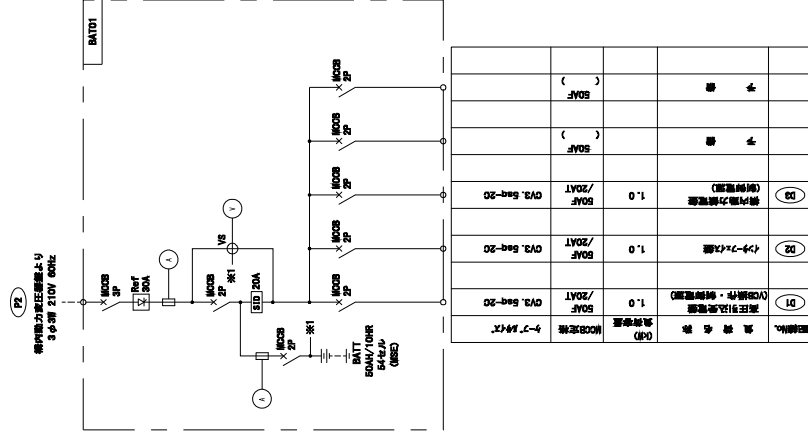
設備名	規格	定格電圧	定格電流	動作電圧	動作電流	備考
(G1) 高圧受電設備	MCSB	11.4 / 75AT	(-)	(-)	(-)	
(P1) 変電所内電力	100AF / 75AT	(-)	(-)	(-)	(-)	
(P2) 変電所内電力	50AF / 30AT	10.0	30AT			
(P3) 増設分電線	100AF / 75AT	7.4	75AT	(-)	(-)	
(P4) 増設線	100AF / 75AT	8.1	75AT	(-)	(-)	
(P5) 増設上層	225AF / 150AT	47.7	150AT	(-)	(-)	
(P6) 増設分電線 (増設分)	100AF / 75AT	7.4	75AT			
(P7) 増設分電線	100AF	()	()			
(P8) 増設分電線	100AF	()	()			
(S1) 3φTR	50AF / 20AT	2.0	20AT			
(S2) 3φTR	50AF / 20AT	0.4	20AT			

設備名	規格	定格電圧	定格電流	動作電圧	動作電流	備考
(G1) 高圧受電設備	MCSB	11.4 / 75AT	(-)	(-)	(-)	
(P1) 変電所内電力	100AF / 75AT	11.4	75AT	(-)	(-)	
(P2) 変電所内電力	50AF / 30AT	10.0	30AT			
(P3) 増設分電線	100AF / 75AT	7.4	75AT	(-)	(-)	
(P4) 増設線	100AF / 75AT	8.1	75AT	(-)	(-)	
(P5) 増設上層	225AF / 150AT	47.7	150AT	(-)	(-)	
(P6) 増設分電線 (増設分)	100AF / 75AT	7.4	75AT			
(P7) 増設分電線	100AF	()	()			
(P8) 増設分電線	100AF	()	()			

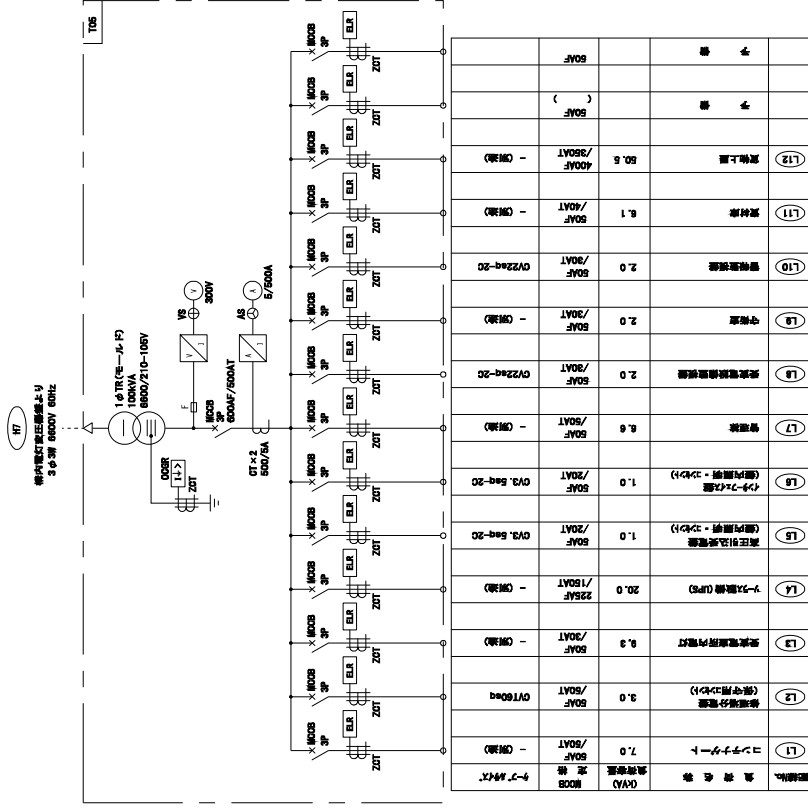
設備名	規格	定格電圧	定格電流	動作電圧	動作電流	備考
T01	機内電力受電設備					
T02	No.1トランス受電設備					
T03	No.2トランス受電設備					
L01	トランス受電設備					

・ 機内電力受電設備については、設備の負荷容量でもその負荷容量が異なる場合があります。ご了承ください。

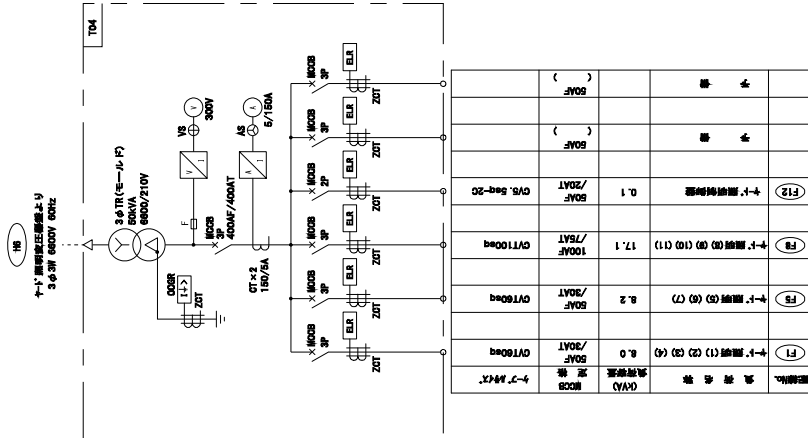
高圧受変電設備単線結線図 (3)



設備名	規格	容量	電圧	電流	電圧降下	電圧変動	電圧変動率	電圧変動率	電圧変動率
PT	高圧引込電線 (V線・W線)	1.0	50AF	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
QT	高圧引込電線 (V線・W線)	1.0	50AF	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
QT	高圧引込電線 (V線・W線)	1.0	50AF	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
QT	高圧引込電線 (V線・W線)	1.0	50AF	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0



設備名	規格	容量	電圧	電流	電圧降下	電圧変動	電圧変動率	電圧変動率	電圧変動率
QT	高圧引込電線 (V線・W線)	1.0	50AF	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
QT	高圧引込電線 (V線・W線)	1.0	50AF	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
QT	高圧引込電線 (V線・W線)	1.0	50AF	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
QT	高圧引込電線 (V線・W線)	1.0	50AF	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
QT	高圧引込電線 (V線・W線)	1.0	50AF	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
QT	高圧引込電線 (V線・W線)	1.0	50AF	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
QT	高圧引込電線 (V線・W線)	1.0	50AF	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
QT	高圧引込電線 (V線・W線)	1.0	50AF	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
QT	高圧引込電線 (V線・W線)	1.0	50AF	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
QT	高圧引込電線 (V線・W線)	1.0	50AF	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

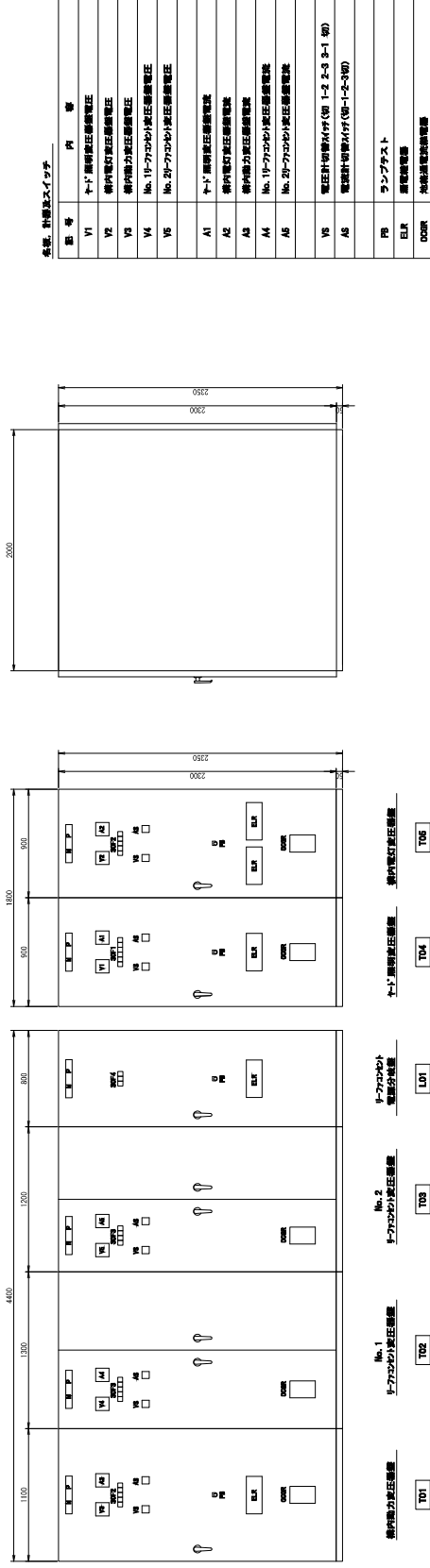


設備名	規格	容量	電圧	電流	電圧降下	電圧変動	電圧変動率	電圧変動率	電圧変動率
QT	高圧引込電線 (V線・W線)	1.0	50AF	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
QT	高圧引込電線 (V線・W線)	1.0	50AF	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
QT	高圧引込電線 (V線・W線)	1.0	50AF	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
QT	高圧引込電線 (V線・W線)	1.0	50AF	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
QT	高圧引込電線 (V線・W線)	1.0	50AF	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
QT	高圧引込電線 (V線・W線)	1.0	50AF	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
QT	高圧引込電線 (V線・W線)	1.0	50AF	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
QT	高圧引込電線 (V線・W線)	1.0	50AF	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
QT	高圧引込電線 (V線・W線)	1.0	50AF	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
QT	高圧引込電線 (V線・W線)	1.0	50AF	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

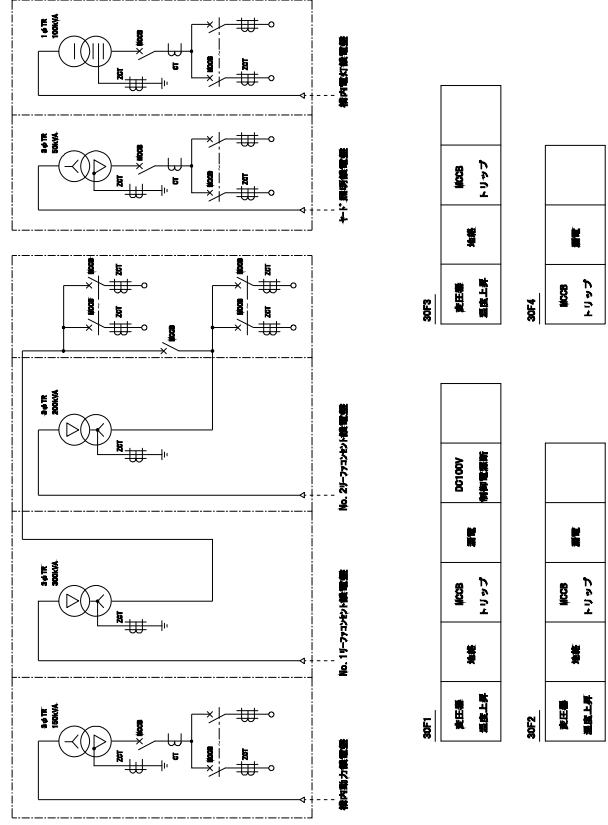
設備名	規格	容量	電圧	電流	電圧降下	電圧変動	電圧変動率	電圧変動率	電圧変動率
T04	5.6kV 600V 50Hz	100kVA	5.6kV	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
T05	5.6kV 600V 50Hz	100kVA	5.6kV	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
BAVD1	5.6kV 600V 50Hz	100kVA	5.6kV	20A	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

・申し送り事項
別紙工事の最終図については設備の負荷容量であるため負荷容量を再入力し必要に応じて修正すること。

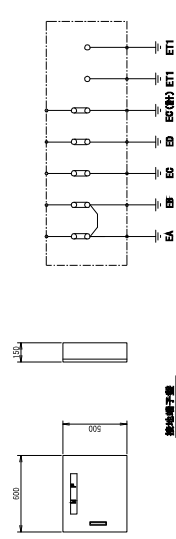
高圧受変電設備機器参考外形図 (2) S=1/40(A3)



側面図

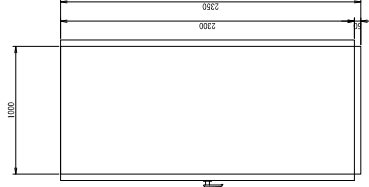


正面図

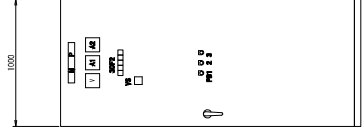


正面図

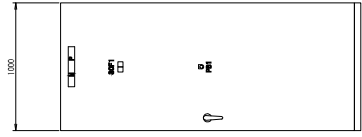
高圧受変電設備機器参考外形図(3) S=1/40(A3)



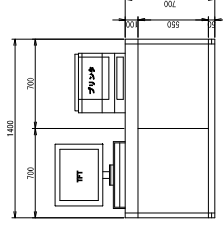
側面図



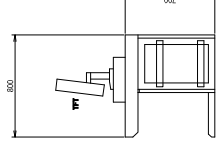
正面図
監視装置



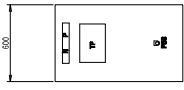
正面図
インターフェース部



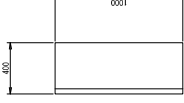
正面図
監視装置



側面図



正面図



側面図

30F1	制御電源		
30F2	充電機	充電機	充電機
30F3	充電機	充電機	充電機

記号	内容
V	監視装置
A1	監視装置出力電線
A2	監視装置電線
VS	監視装置電源スイッチ
PS1	充電機電源
PS2	充電機電源
PS3	監視装置電源

中央監視装置監視項目表

No	製品名称	監視項目	SQC			タッチパネル			受変電設備監視盤		
			状態	計測	パルス	状態	計測値	積算値	状態	計測値	積算値
1	高圧引込受電盤	断路器入	1						1		
		遮断器入	1						1		
		過電流	1			1			1		
		電圧		1						1	
		電流		1						1	
		電力		1						1	
		力率		1						1	
		電力量			1					1	
2	ガントリークレーン饋電盤	遮断器入	1						1		
		過電流	1			1			1		
		地絡	1			1			1		
		電流		1						1	
		電力量			1						1
3	陸上給電饋電盤	遮断器入	1						1		
		過電流	1			1			1		
		地絡	1			1			1		
		電流		1						1	
		電力量			1						1
4	予備 饋電盤	遮断器入	1						1		
		過電流	1			1			1		
		地絡	1			1			1		
		電流		1						1	
		電力量			1						1
5	構内動力饋電盤	遮断器入	1						1		
		過電流	1			1			1		
		電流		1						1	
		電力量			1						1
6	No.1リーファコンセント 饋電盤	遮断器入	1						1		
		過電流	1			1			1		
		電流		1						1	
		電力量			1						1
7	No.2リーファコンセント 饋電盤	遮断器入	1						1		
		過電流	1			1			1		
		電流		1						1	
		電力量			1						1
8	ヤード照明饋電盤	遮断器入	1						1		
		過電流	1			1			1		
		電流		1						1	
		電力量			1						1
9	構内電灯饋電盤	遮断器入	1						1		
		過電流	1			1			1		
		電流		1						1	
		電力量			1						1
10	SC1次盤	遮断器入	1						1		
		過電流	1			1			1		
		電流		1						1	
11	ZPD盤	地絡過電圧	1			1			1		
12	予備盤	遮断器入	1						1		
		過電流	1			1			1		
		電流		1						1	
		電力量			1						1
13	予備盤	遮断器入	1						1		
		過電流	1			1			1		
		電流		1						1	
		電力量			1						1
14	No.1進相コンデンサ盤	手動-自動	1						1		
		電磁接触器入	1						1		
		PF 溶断	1			1			1		
		コンデンサ故障	1			1			1		
		リアクトル故障	1			1			1		
		制御電源断	1			1			1		
15	No.2進相コンデンサ盤	電磁接触器入	1						1		
		PF 溶断	1			1			1		
		コンデンサ故障	1			1			1		
		リアクトル故障	1			1			1		

中央監視装置監視項目表

No	製品名称	監視項目	SQC			タッチパネル			受変電設備監視盤		
			状態	計測	パルス	状態	計測値	積算値	状態	計測値	積算値
16	構内動力変圧器盤	変圧器温度上昇	1			1			1		
		変圧器二次地絡	1			1			1		
		MCCB断	1			1			1		
		漏電	1			1			1		
		制御電源断	1			1			1		
		電流		1						1	
		電圧		1						1	
17	No.1リーファコンセント変圧器盤	変圧器温度上昇	1			1			1		
		変圧器二次地絡	1			1			1		
		MCCB断	1			1			1		
		電流		1						1	
		電圧		1						1	
18	No.2リーファコンセント変圧器盤	変圧器温度上昇	1			1			1		
		変圧器二次地絡	1			1			1		
		MCCB断	1			1			1		
		電流		1						1	
		電圧		1						1	
19	リーファコンセント電源分岐盤	MCCB断	1			1			1		
		漏電	1			1			1		
20	ヤード照明変圧器盤	変圧器温度上昇	1			1			1		
		変圧器二次地絡	1			1			1		
		MCCB断	1			1			1		
		漏電	1			1			1		
		電流		1						1	
		電圧		1						1	
21	構内電灯変圧器盤	変圧器温度上昇	1			1			1		
		変圧器二次地絡	1			1			1		
		MCCB断	1			1			1		
		漏電	1			1			1		
		電流		1						1	
		電圧		1						1	
22	インターフェース盤	PLC重故障				1					
		PLC軽故障				1					
		PLCメモリバッテリー低下							1		
		PLC動作停止							1		
		受変電所～中央リンク異常							1		
23	直流電源盤	故障	1			1			1		
24	受変電設備監視盤	PLC重故障				1					
		PLC軽故障				1					
		PLCメモリバッテリー低下							1		
		PLC動作停止							1		
		監視モニタ故障							1		
		中央～守衛室リンク異常							1		
25	警報監視盤	PLC重故障				1					
		PLC軽故障				1					
		PLCメモリバッテリー低下							1		
		PLC動作停止							1		
		タッチパネル故障							1		
		守衛室～受変電所リンク異常							1		
既設	No.1リーファコンセント盤	故障	1			1			1		
既設	No.2リーファコンセント盤	故障	1			1			1		
26	No.3リーファコンセント盤	故障	1			1			1		
27	No.4リーファコンセント盤	故障	1			1			1		
28	No.5リーファコンセント盤	故障	1			1			1		
29	修理場分電盤	故障	1			1			1		
30	ハーバークレーン電源盤	故障	1			1			1		
監視点数計			68	25	11	58			79	25	11